9月のほけんだより

平成 27 年 9 月 15 日

朝夕は過ごしやすくなってきましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。
園では急に熱を出す子供たちが増えています。毎日の体調管理に気を付けていきましょう。
今後も子どもたちの健康に配慮しながら運動会に向けて元気に過ごしてもらいたいと思います。

9月1日は防災の日

非常用品は備えていますか？
もしものとき、すぐに取り出せるよう、懐中電灯、ラジオ、非常食、水、救急用具などを決まった場所に用意しておきましょう。また、定期的に中身のチェックをし、期限切れの物が入っていることのないようにしましょう。

予防接種を受けましょう

8月に「健康の記録」を点検し、返却させていただきました。

現在接種できる予防接種がある子どもさんには個別に接種をお勧めする手紙を配布させて頂いております。
定期接種は接種期間が過ぎてしまうと自費になってしまいます。
予防接種をせず、感染してしまうと重大な後遺症が残る疾患もあります。
今現在日本では感染例が少ないワクチンもありますが、国際社会となった今では、どんどん海外から人が来日しています。
その人たちが感染源を運んでくる可能性もあるのです。
体調と相談しながら接種期間内に接種しましょう。
また、健康の記録に記載されている任意の予防接種は、今後、定期化になる見込みの大切な予防接種です。
残念ながら今現在は自費ですが、可能な限り摂取するようにしましょう。

救急箱の中身をチェック

9月9日は救急の日です。この機会に、ご家庭の救急用品をチェックしてみましょう。古い薬は処分し、新しいものを補充しましょう。いざというときに慌てないよう、救急箱は、取り出しやすいところに保管しましょう。

応急処置とは

お医者さんに診せるまでの間、ケガを悪化させないで、できるだけよい状態に保っておく方法が「応急処置」です。この応急処置を適切に行うと、短期間に治すことに大変役立ちます。一方、応急処置をしなかったり、適切でなかったりすると、症状が悪化したり、ケガが治るのに時間がかかったり、場合によっては取り返しのつかないことも生じます。

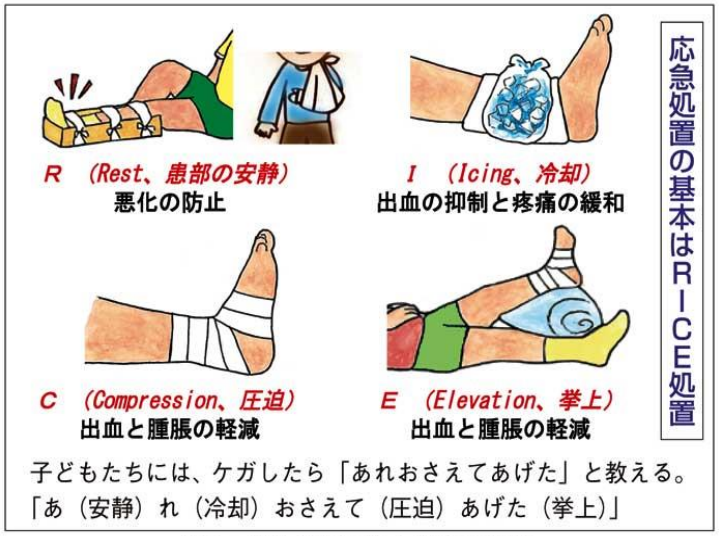

図3：応急処置の基本はRICE処置